

事業者の皆さま向け

電子契約のご利用について

平塚市総務部 契約検査課

GMOグローバルサイン・ホールディング

電子印鑑なら

GMOサイン



会社紹介

- 1 電子契約とは
- 2 契約締結の流れ
- 3 電子署名の確認方法
- 4 困った時は





GMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社

本社所在地	東京都渋谷区桜丘町26- 1 セルリアンタワー
事業内容	クラウドホスティング及びセキュリティサービスを中核とした 各種インターネットソリューションの開発・運用
代表者	青山 満
設立	1993年12月
資本金	9億1,690万円（2019年12月）
従業員数	社員932名（2019年12月）
株式	東京証プライム（証券コード 3788）
加盟団体（抜粋）	日本ネットワークセキュリティ協会 トラストサービス推進フォーラム デジタルトラスト協議会



クラウド・ホスティング、セキュリティ事業をはじめ、
幅広いラインナップでお客様のビジネスを支援しています。

クラウド・ホスティング
事業

セキュリティ・電子認証
事業

- ・ 販売実績24年
- ・ ITインフラ提供実績 国内最大級11万社以上
- ・ 電子証明書発行実績累計 2,500万枚以上
- ・ SSLサーバ証明書発行実績 440万枚以上
- ・ 国内シェアNo.1 / 海外シェアNo.3



1 電子契約とは



電子契約の主なメリット

1

締結コストを削減

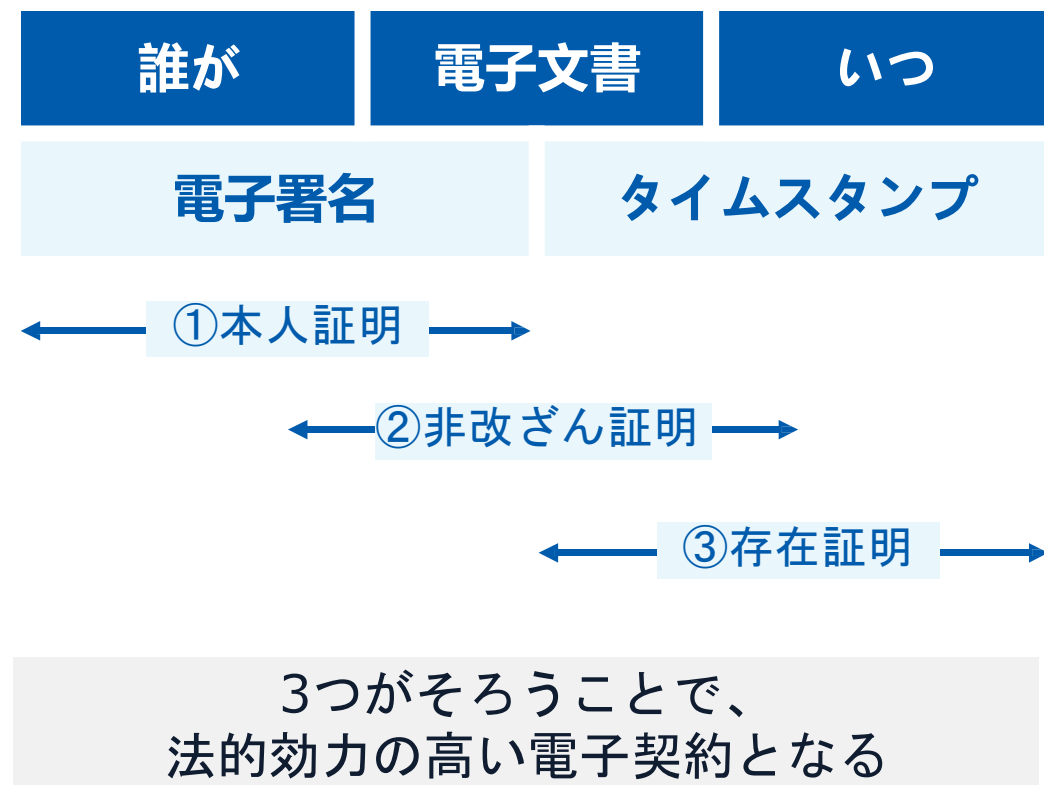
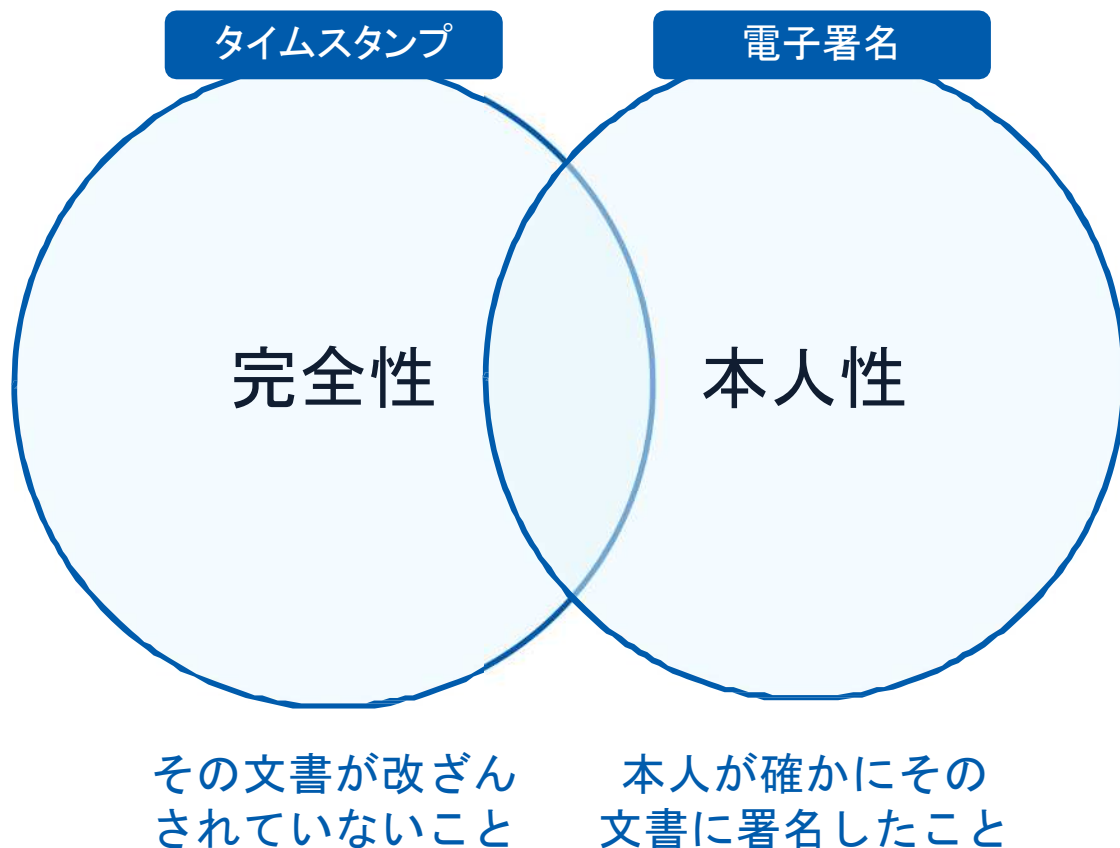
2

締結手順の高速化

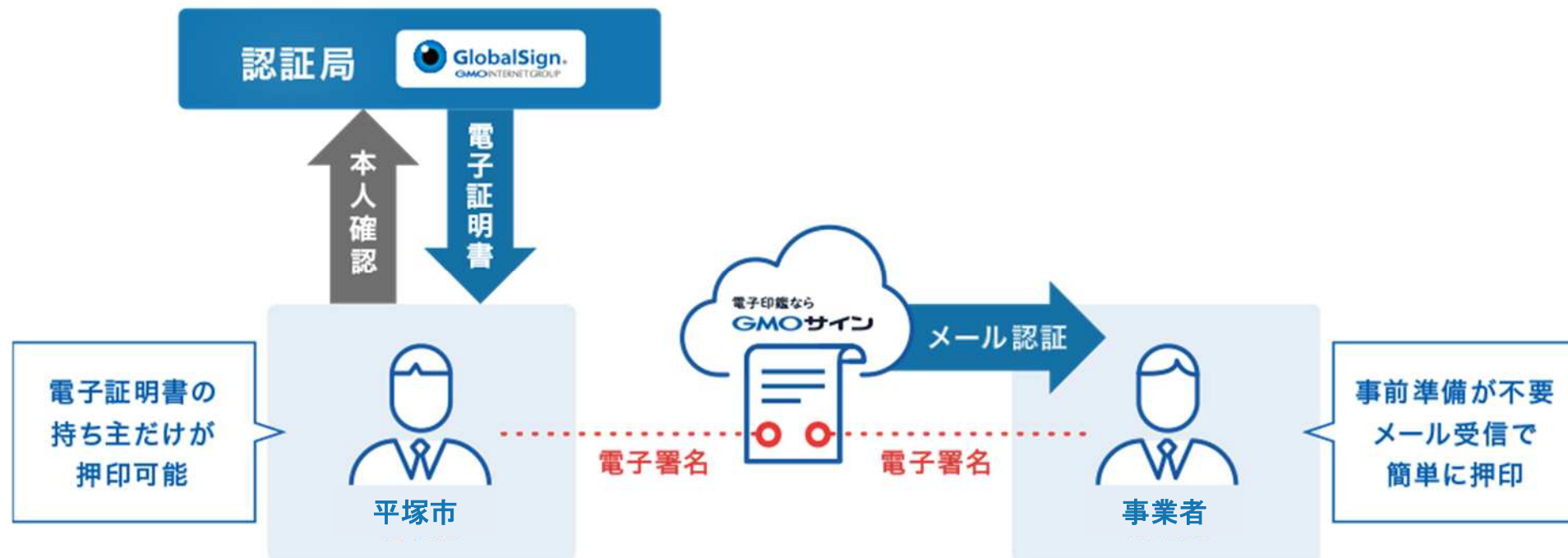
3

ガバナンス
(内部統制) 強化

	紙の契約	電子契約
形式	紙の書面	電子データ (PDF)
押印	印鑑or サイン	電子署名
送付	送付・持参	インターネット
保管	書棚	サーバー
印紙	必要	不要
証拠力	あり	あり



事業者は電子契約システムでメール認証を行い サービス事業者の電子証明書で署名



インターネット環境と電子メールアドレスがあれば利用可能。費用負担もありません。

電子契約は、電子帳簿保存法第2条5号「電子取引」に該当し、その電磁的記録の保存については、同7条の要件に従う必要があります。

	電子帳簿保存法第7条の要件	GMOサインの対応状況
① 措置	①タイムスタンプが付与されたデータを授受 ②受領後2カ月と概ね7営業日以内にタイムスタンプの付与 ③データの訂正削除を行った場合にその記録が残るシステム又は訂正削除ができないシステムを採用 ④訂正削除の防止に関する事務処理規定を策定、運用、備え付け 上記いずれかの方法を充足する必要がある （施行規則4条1～4項）	・日本データ通信協会の認定タイムスタンプの押印 ・認証事業者発行の電子証明書による電子署名による情報確認 GMOサインは左記のうち①を充足している
② 場所	国税に関する法律が定める「保存場所」（規則2条2項2号） ※電磁的記録が「保存場所」外のサーバーにある場合であっても、ディスプレイに出力できれば「保存場所」に保存されているものと取り扱われます。	システムから電子契約をディスプレイに出力
③ 期間	国税に関する法律が定める「期間」 法人事業者の場合、7年間 （欠損金の繰越控除をする場合は最長で10年間）	保管期限は無期限
④ 保存	1) <u>見読性の確保</u> （規則2条2項1号イ） 2) システム概要書類の備付（規則2条2項1号ロ） 3) <u>検索機能</u> （規則6条6項4号1） ※検索要件（取引年月日、取引先、取引金額）	1) ディスプレイ上・書面上で出力が可能 2) サービスサイト上に掲載 3) 取引先、取引年月日、取引金額等により検索が可能

2022年1月の電子帳簿保存法改正によりGMOサインのシステムは「優良」の区分に該当します

5つのポイント



身元確認済み電子証明書

国内シェアNo.1の電子認証局と連携

全世界で2500万枚の発行実績がある証明書発行システムと直接連携。国際的な審査基準（WebTrust）を満たす電子認証局を子会社にもつ当社だからこそ実現できる信頼性を提供します。



Adobe Approved Trust List

Adobe認定のルート証明書を採用

Adobe社より要求される厳格な技術要件を満たす信頼性の高いルート証明書を使用。Adobe Readerでも簡単に電子署名の有効性を検証でき、締結相手方にも安心いただけます。



税務対応も安心

電子帳簿保存法に標準対応

税法上で要求される検索機能や見読性を標準実装。締結済みの電子契約を紙に印刷することなくそのまま長期保存が可能。



タイムスタンプ

認定タイムスタンプを標準付与／各種法令にも適合

セイコーソリューションズ社の認定タイムスタンプを標準付与。時刻保証とともに非改ざん性も担保。e文書法や電子帳簿保存法などの各種法令にも対応。



立会人型電子署名に対応

費用の負担無しで締結が可能

電子契約事業者名義の電子証明書を利用して署名を行うので相手方の費用負担がありません。また、メール認証だからスピーディに契約締結。

安全性



WAF (Web Application Firewall)

不正な攻撃からシステムを保護



セキュリティ診断

外部のセキュリティ専門業者による
ぜい弱性診断を定期的を実施



専用環境(HSM)で署名鍵保管

すべての署名鍵は、堅牢な環境で
生成・保管し、不正利用を防止



ファイル暗号化

1つ1つの契約データごとに
個別の暗号化を実施し安全に保管



通信の暗号化

SSLにより通信を暗号化し
盗み見や改ざんを防止



データバックアップ

すべての契約データを毎日バックアップ
日次でバックアップしているほか
月次・年次でもバックアップを実施

信憑性



WebTrustの厳格な審査をクリア

システムで使用する電子証明書は
国際的な電子商取引保証基準に準拠



セキュリティ基準ISMS取得済

情報セキュリティマネジメントシステム
ISO27017

内部統制



操作ログ管理機能

契約文書の閲覧やダウンロードなど
各種操作を保存しており追跡が可能



多要素認証・IP制限・SSO

ワンタイムパスワードなど、高度な認証方法に
より社外からの業務外のアクセスや
情報漏洩対策も万全

サポート



連絡窓口

電話・メール・ウェブフォーム
ウェブ会議システム・ウェブチャット

2 契約締結の流れ



はじめに：平塚市との電子契約においては、競争入札参加資格申請時に届出のあったメールアドレス宛に届きます。

メール件名：「【平塚市】様より△△契約への署名依頼が届いています」

メール差出元：「電子印鑑GMOサイン [<noreply@gmosign.com>](mailto:noreply@gmosign.com)」

操作手順

- 1 メール内の「文書を確認する」をクリックします。
- 2 アクセスコードを入力します。
- 3 ブラウザ上に、文書の内容が表示されます。

メールの件名等は、上記に記載のとおりとなります。
メールが届きましたら、URLより速やかに電子契約サービスにアクセスし、
契約書の内容の確認をお願いいたします。

確認して問題がなければ、署名を行ってください。仮に問題があった場合は、
お手数ですが至急、平塚市契約検査課（0463-21-8780）までご連絡をお願いいたします。

アクセスコードについて

無関係な第三者による文書の閲覧を防止するため
アクセスコード入力画面が表示されます。

The screenshot shows a web interface titled "アクセスコード入力" (Access Code Input). Below the title is a note: "アクセスコードがご不明な場合は、相手先までご連絡ください。" (If you are unsure of the access code, please contact the other party). There are two main elements highlighted with red boxes and numbered steps: Step 1 points to a text input field labeled "アクセスコード" (Access Code) which includes a toggle icon for visibility. Step 2 points to a blue button labeled "次へ" (Next).

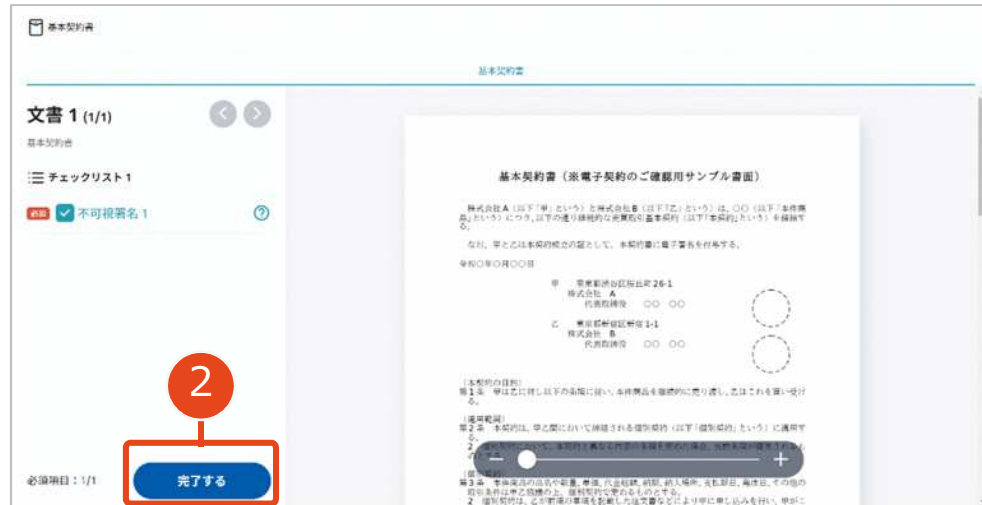
操作手順

- 1 アクセスコードを入力します
- 2 【次へ】 ボタンをクリックします

アクセスコードについて

事前に平塚市に届け出たアクセスコードを入力してください。

文書を確認します。



操作手順

- 1 文書内容を確認します。
- 2 内容に問題が無ければ、【完了する】を押します。
- 3 【完了する】をクリックするとメッセージが表示されますので、問題なければ【署名手続きを完了する】をクリックして署名完了です。



不可視署名について

○印影の不要な「不可視署名」となります。
○印影のある署名（可視署名）と同様に契約締結でき、電子文書の証拠や安全性も確保できます。

複数の文書がある場合、文書表示枠の上部のタブをクリックすることで文書を選択することが可能です。

【平塚市】電子契約書サンプル（工事請負契約）

【平塚市】SAMPLE_契約書a

【平塚市】SAMPLE_発注書兼注文文書1

文書 1 (1/3)

【平塚市】電子契約書サンプル（工事請負契約）

三

チェックリスト 1

必須 ☒ 不可視署名 1

必須項目：1/3

完了する

工事請負契約書

工事の請負について、発注者と受注者との間に次のとおり契約を締結する。

発注者

平塚市

受注者

（株）●●建設

1	工事の名称	サンプル①	
2	請負金額	¥11,000,000-	
		うち取引に係る消費税及び地方消費税額	¥1,000,000-
3	工事期間	令和6年5月16日から令和6年9月30日	
4	工事の場所	依頼課（学校）に同じ	
5	工事の方法	別冊設計書（仕様書）のとおり 単独収受生士の搬出先については発注書兼注文書に定めるとおり	
6	前金払	☐ する（40%以内）	☐ しない
7	中間前金払	☐ する（20%以内）	☐ しない
8	部分払	☐ する	☐ しない
9	工事保証期間		
10	契約保証金	☐ 免除	
		☐ 納付 決の方法による ☐ 現金納付 ☐ 現金納付 ☐ 有価証券等の提出 ☐ 金融機関又は保証事業会社の保証 ☐ 公共工事履行保証証券 ☐ 履行保証保険	

署名完了後：署名済文書の御案内のメールが届きます。

メール件名：「電子署名完了のお知らせ」

メール差出元：「電子印鑑GMOサイン
<noreply@gmosign.com>」

①事業者、平塚市双方の署名完了後、上記の件名及び差出元の例に示したような電子署名完了のお知らせが、事業者及び自治体の双方に電子メールで届きます。その内容は、右の記載例のとおりです。

②メールに記載の「ダウンロード」から電子署名が行われた契約書をダウンロードできます。

【御案内のメールの例】

電子印鑑なら
GMOサイン

株式会社〇〇
鈴木 太郎様

すべての手続きが完了しました。
署名完了文書ダウンロード画面より、ダウンロードして下さい。

ダウンロード

封筒：5050000111 電子契約サービス委託
文書：
・電子契約サービス委託
ダウンロード有効期間：14日間

契約書のダウンロード方法

①「ダウンロード」をクリックしますと、右のような画面が表示されます。

②再度「ダウンロード」をクリックして、電子署名済みの契約書のPDFデータをダウンロードして、保管してください。

③契約書をダウンロードできる期間は、前述の「電子署名完了のお知らせ」のメールが到着してから**2週間**です。期限を過ぎるとリンク先には、次のような画面が表示され、ダウンロードができなくなります。必ずダウンロードして保管するようお願いいたします。



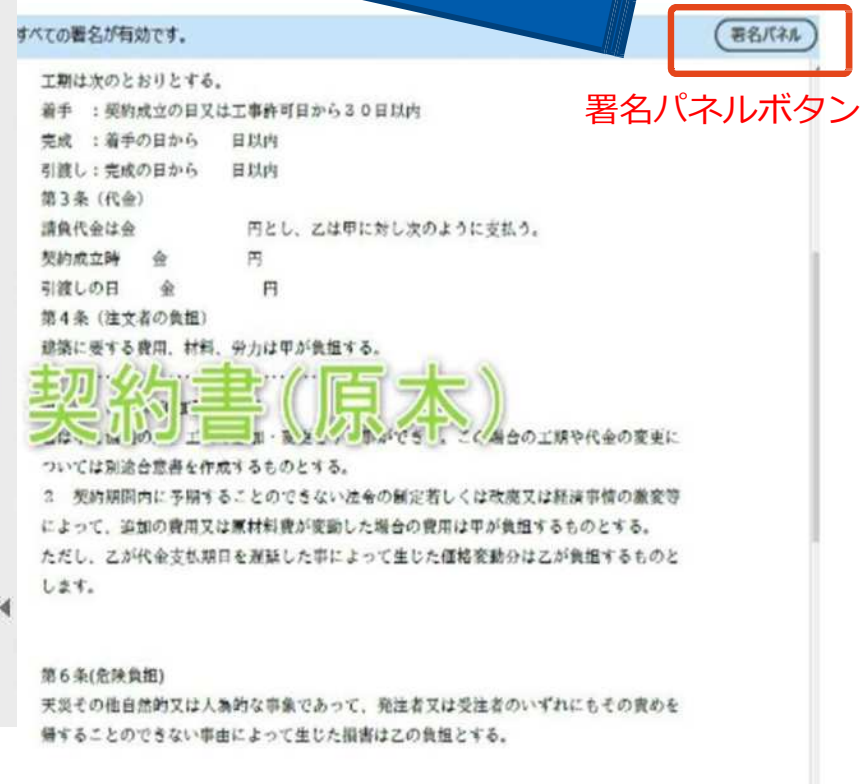
3 電子署名の確認方法



【ダウンロードしたPDF上で確認】

○Adobe Acrobat Readerの署名パネルで「電子署名情報」と「タイムスタンプ情報」を確認できます。

【署名パネル】 署名パネルボタンを押すと表示されます。



4 困ったときは



ご不明な点は、お問い合わせください。

【電子契約サービスの操作、不具合等に関する質問】

■電子印鑑GMOサイン運営事務局

- ・ 電話番号 03-6415-7444(ヘルプデスク)
- ・ 受付時間 10:00-18:00（土日及び祝日は除きます。）
- ・ メールアドレス support@cs.gmosign.com
- ・ お問い合わせフォーム <https://www.gmosign.com/form/>

GMOサイン

検索

